

## CASE STUDY

# 信頼の証、ペリサインセキュアドシールで 社労士法の守秘義務を遵守 事務所の信頼性を向上

社会保険労務士金山経営労務事務所は、ウェブサイトの問い合わせフォームで収集するお客様の機密情報を守るため、2010年2月にペリサインのSSLサーバ証明書「ペリサインセキュア・サーバID」を導入しました。

## ウェブサイトを効果的に活用し新規顧客を開拓

社会保険労務士（以下、社労士）金山経営労務事務所は、2007年に開業され、個人から法人企業まで様々な業界のお客様を対象に、経営支援型人事制度構築、就業規則作成支援、労務相談・社会保険労務士顧問、助成金申請支援、行政提出書類の作成・提出、高齢者賃金コンサルティング、給与計算コンサルティング、採用コンサルティング、新入社員研修、労働トラブルなど幅広くサービスを提供してきました。金山氏のMBA（経営学修士）のバックグラウンドを活かした、経営視点から人事や規則に落とし込むという強みは、特にお客様から高く評価され、長期間の顧問契約を獲得しています。また近年の業務の拡大に伴い、事務所を永田町に移転し、さらに多くのお客様にサービスを提供し続けています。

社労士でウェブサイトを持っている事務所がまだ少ない中で、金山氏はウェブサイトを通じた新規顧客開拓の重要なツールと位置づけ、ウェブサイトから集客するための努力を行ってきました。実際の効果も出ており、「ウェブサイト開設後、ウェブサイトからの依頼が増え新規顧客開拓に役立ただけでなく、我々自身も信頼されるように誠実に情報を出すことに気を使った結果、依頼の最初の段階からお客様が信頼感を持ってきて、助かるケースが多かった」と金山氏は語ります。当初、お客様とのインターネット上でのコミュニケーションはメールに依存していました。しかし、社労士のお客様からの相談事項は、労働トラブルや新規会社立上げに伴う書類関係、年金に関する相談など、個人・法人として守られなければならない情報が含まれています。

また社労士は、社会保険労務士法第21条において守秘義務が課されており、平成17年の「個人情報保護法」の施行に伴う、社会的な個人情報保護への意識の高まりを背景として、社労士も先駆的にセキュリティに取り組んだ方が良く金山氏は考えました。その結果、従来のメールをウェブの問い合わせフォームに置き換え、潜在顧客の利便性を高めると同時に、その問い合わせフォームに、SSLサーバ証明書を導入して個人情報を保護する体制を整えました。

昨今の経済危機による影響で、企業の倒産や人員の解雇は続いています。そのような状況下では、解雇された被雇用者から退職後に残業代等の請求を受けるケースが多発する可能性があり、会社は、良好な労使関係を作る必要があると同時に、防御策も講じておく必要があります。そこに社労士にとってのビジネスチャンスがあると同時に、そのような複雑化する労使関係に関する依頼は、単なる電話対応ではなく、ウェブできちんと手続きを決めておく体制が、お客様の信頼を勝ち取る上で重要になると金山氏は考えています。



「信頼性の証明であるペリサインセキュアドシールとSSLサーバ証明書はそれだけで事務所とウェブサイトの価値を大きく高めてくれます。」

社会保険労務士 金山経営労務事務所  
所長  
金山 暁 氏



## ソリューションの概要

業種

社会保険労務士

課題

メールからウェブフォーム化による個人情報保護の必要性

ソリューション

ウェブサイトのなりすまし防止、盗聴防止

導入サービス

- ペリサイン セキュア・サーバID
- ペリサインセキュアドシール

## 社会保険労務士 金山経営労務事務所

2007年に設立された金山経営労務事務所では、経営支援型人事制度構築や就業規則作成支援といった経営理念に基づいた効率的で戦略的な組織構築のための根本的な支援をはじめ、労務相談・社会保険労務士顧問、助成金申請支援、行政提出書類の作成・提出等の業務代行、高齢者賃金コンサルティング、給与計算コンサルティング、採用コンサルティング・新入社員研修等のコンサルティングまで、事務所開設以前から構築してきた経験と実績を基に、企業の専門性・独自性を伸ばすためのサポートを提供している。

<http://www.kanayama-office.com/>





## CASE STUDY

### 単にウェブサイトを構築するだけでなく、お客様に誠実さ・安心を提供することでウェブサイトは更に有効な顧客開拓ツールになる

ウェブサイトの印象は、お客様の事務所に対する信頼感に直結すると金山氏は考えています。「ウェブサイトから事務所の体制の良さが伝わると、お客様が安心して連絡をしてようになります。ウェブサイトは新規顧客開拓の武器になりますが、その内容に信頼性という見えないエッセンスを追加し、誠実さをアピールすることで、更に効果的なツールにすることができるのです」と金山氏は語っています。

社労士のような士業を営む事業所にとって長期の顧問契約をお客様と結ぶことは、ビジネスの安定に繋がります。ウェブサイトの最初の印象がこれを大きく左右し、金山経営労務事務所のウェブサイトからは単にお客様からの問合せだけではなく、他の士業から協業の申し込みに関する問合せもあるといえます。

### ベリサインセキュアドシールと SSL サーバ証明書の効果で顧客獲得に高い期待

このようにウェブサイトを新規顧客開拓および事務所への信頼性向上に不可欠と考える金山経営労務事務所にとって、ベリサインを採用した理由は、金山氏の重視する「信頼性」に尽きます。「お客様の大切な情報を預かり、秘密を保持する義務がある組織にとって、信頼性の持つ価値は絶対です。信頼性の証明であるベリサインセキュアドシールと SSL サーバ証明書はそれだけで事務所とウェブサイトの価値を大きく高めてくれます。」と金山氏は語っています。

SSL サーバ証明書を導入したウェブサイトにおいては、暗号化が行われている場合、ブラウザに鍵マークアイコンが表示されますが、ウェブサイト訪問者がウェブサイトの安全を一目で判断しづらいケースがあります。ベリサインセキュアドシールは、ベリサインの SSL サーバ証明書が導入されているウェブサイトであることが一目でわかるように、ベリサインが SSL サーバ証明書のお客様に提供しているマークです。ベリサインセキュアドシールをウェブサイトに設置することによって、視覚的に SSL サーバ証明書の使用をウェブサイト訪問者にアピールでき、ウェブサイトの信頼性を向上させることができます。

さらに金山氏は、ベリサインセキュアドシールがもたらした予想以上の効果について、以下のように語っています。「ベリサインセキュアドシールは、一般のインターネットユーザに認知度が高く、このシールを見てウェブサイトから問合せをいただくお客様は、依頼への対応に高い付加価値を求めているようです。ここから、シールそのものが事務所のブランドイメージを高めていると感じます。

ウェブサイトに貼り付けるシールやマークは他にもありますが、ウェブサイトを運営する上では、ベリサインセキュアドシールのような高い効果を持つシールを導入することが重要です。ベリサインセキュアドシールをウェブサイトに貼り付けることで、お客様のデータを完全に管理する弊所の体制をアピールすることができます。」

### ベリサイン SSL サーバ証明書による高い信頼性を基盤にビジネスを更に拡大

金山経営労務事務所では、新規顧客開拓と事務所の信頼性向上のためにウェブサイトの運営を開業当初から積極的に行ってきました。しかし、「お客様の個人情報をインターネットで取得する手法が広がるにつれ、データ取得の上で事務所の情報管理体制が問われる時代になりました。同業の社労士の皆さんには、ウェブサイトを開設して個人情報を取得するからには、杜撰な体制を許さないと強い意識を持って、情報漏えいを防ぐ取り組みをしてもらいたい」と金山氏は語っています。

厳しい経済環境が続く中で、事業を存続するための収益性を確保すると同時に、個人情報の保護という高い目標も求められているのは、個人事業主でも法人でも変わるところがありません。ベリサインセキュアドシールと SSL サーバ証明書を使用して、ウェブサイト上での個人情報保護と事務所の信頼性向上を同時に成し遂げている金山経営労務事務所の事例は、多くの社会保険労務士にとって示唆に富んだものになるでしょう。

#### SSL サーバ証明書とは

SSL サーバ証明書は、「1. 情報を SSL によって暗号化し、ネットワーク上で安全に送受信すること」と、「2. ウェブサイトが本物であることを証明し、偽のウェブサイトと区別させること」を行います。ベリサインは、事実上の世界標準として、ナンバーワンの発行実績を持つ SSL サーバ証明書の発行機関です。公的なデータによる調査と厳密な審査に基づいて発行されるベリサインの SSL サーバ証明書は、「安心の証」として世界中から支持されています。



事例は特定のお客様での事例であり、すべてのお客様について同様の効果を保証するものではありません。本紙に記載された情報や数字その他の内容については万全の注意を払っておりますが、万一本紙に記載した情報に起因して問題や損害が生じた場合であっても当社はいかなる責任も負いたし兼ねますのでご了承ください。

©2010 VeriSign Japan K.K. All rights reserved. VeriSign, VeriSign ロゴ, VeriSign Secured, VeriSign Secured ロゴ, およびその他名称、サービスマーク、およびロゴは、米 VeriSign, Inc. 又は関連会社の米国又はその他の国における登録商標又は商標です。その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標又は商標です。

CSSSLKANAYAMA2010\_1003

日本ベリサイン株式会社

<https://www.Verisign.co.jp/>

〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-8-1

Tel : 03-3271-7017

E-mail : [websales@verisign.co.jp](mailto:websales@verisign.co.jp)

